

報道関係者各位

2026年4月24日
 株式会社東陽テクニカ

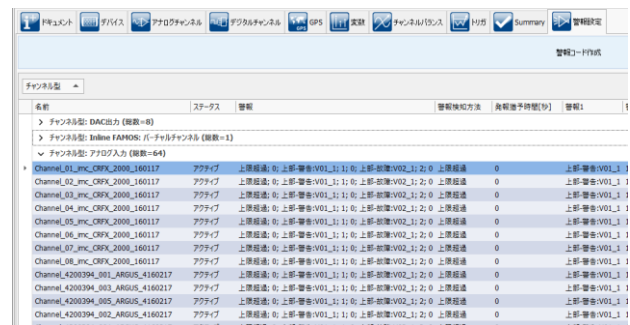
**imc 社製データロガー向け制御・設定用ソフトウェア専用の
 閾値判定機能「Si-First」を東陽テクニカが開発・販売開始**
**リアルタイムでの異常検知と警報通知を自動化し、
 モビリティ試験の効率と安全性の向上に貢献**

株式会社東陽テクニカ(本社：東京都中央区、代表取締役 社長執行役員：高野 俊也^{こうの としや}、以下 東陽テクニカ)は、ドイツ・imc Test & Measurement GmbH (以下 imc 社)社製データロガーの制御・設定用ソフトウェア専用の閾値判定オプション「Si-First(シー・ファースト)」を開発し、2026年4月に販売を開始しました。

東陽テクニカでは、モビリティの開発現場において、車両や試験設備の異常を早期検知するために必要な各種データ収集やモニタリングを行う imc 社製データロガーと、制御・設定用ソフトウェア「imc STUDIO」を販売しています。今回開発した「Si-First」を追加することで、リアルタイムでの閾値判定と警報通知を自動化でき、これまで属人化していた監視体制の効率化を実現するとともに、モビリティ試験の効率と安全性の向上に貢献します。



imc 社製データロガー(「imc ARGUSfit」)



閾値判定オプション「Si-First」の画面

【背景／概要】

近年、モビリティの開発現場では、電費・燃費のさらなる向上や自動運転技術の高度化に伴い、評価試験の種類が増え、解析内容も複雑化しています。さらに、車両や試験設備も高度化・複雑化が進み、異常の早期検知と迅速な対応の重要性がますます高まっています。例えば、振動試験で異常振動が発生する、熱マネジメント試験で温度が急上昇するといった突発的なトラブルの早期検知、品質不良の未然防止、現場の安全の確保に向けて、リアルタイムでのデータ監視と即時判断が求められています。

一方、従来のデータロガーを用いた監視では、取得したデータをモニター上で確認し、作業者が手動で危険を判断するケースが多く、異常の発見が遅れる、現場での即時対応が難しいといった課題がありました。また、監視条件の設定やアラート運用が属人化しやすく、安定した監視体制の構築が難しいという側面もありました。

こうした背景を踏まえ、東陽テクニカでは、データ収集やモニタリングに優れた imc 社製データロガーの専用ソフトウェア「imc STUDIO」の追加機能として、閾値判定オプション「Si-First」を開発しました。これまで運用や用途

に応じて個別に実装されることが多かった閾値判定処理を、より手軽に運用できるオプションとして提供します。「Si-First」を導入することで、リアルタイムでの閾値判定と警報通知が可能となり、異常発生時の早期検知と迅速な対応を実現します。

東陽テクニカは、今後も imc 社製データロガーおよびソフトウェアの提供を通じて、モビリティ市場で複雑化する評価試験における作業効率と安全性の向上を支援し、先進技術の開発に貢献してまいります。

【「Si-First」の主な特長】

- ・ 監視業務の省人化・自動化
- ・ リアルタイム閾値判定による即時異常検知
- ・ 計算結果を判定に使用可能で、柔軟な閾値設定と運用性の向上
- ・ 数 100 チャンネルのデータロギングでも各チャンネルに対し閾値を容易に設定可能
- ・ 判定結果を PC からネットワーク出力し、PLC(制御装置)へ自動転送することにより、多くの制御システムに適用可能

【製品データ】

- ・ 製品名：「imc STUDIO」閾値判定オプション「Si-First」
- ・ 発売日：2026年4月
- ・ 販売価格：imc 社製データロガー 400万円～(税抜、「imc STUDIO」とその他必要なオプション含む)
「imc STUDIO」閾値判定オプション「Si-First」 100万円～(税抜)
- ・ 製品ページ：<https://www.toyo.co.jp/mecha/products/detail/imc-studio.html>

<imc Test & Measurement GmbH について>

imc 社は、1988年にドイツ・ベルリンで設立され、生産性の高いテストおよび測定システムの製造・販売を行う計測器メーカーです。世界的に有名な計測ブランドで構成されたテストソリューションプロバイダー、Axiometrix Solutions 社の傘下です。自動車工学、機械工学、鉄道、航空宇宙、エネルギー分野などの顧客に対して計測ソリューションを提供しています。

imc Test & Measurement GmbH Web サイト：<https://www.imc-tm.com/>

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新を推進しています。その事業分野は、脱炭素／エネルギー、先進モビリティ、情報通信、EMC、ソフトウェア開発、防衛、情報セキュリティ、ライフサイエンス、量子ソリューションなど多岐にわたり、クリーンエネルギーや自動運転の開発などトレンド分野への最新計測ソリューションの提供や、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力しています。新規事業投資やM&A による成長戦略のもと国内外事業を拡大し、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト：<https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 広報・マーケティンググループ

TEL : 03-3279-0771(代表) / E-mail : marketing_pr@toyo.co.jp

ソリューションページ : <https://www.toyo.co.jp/mecha/products/detail/imc-studio.html>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。